

令和4年度 丹波地域 まちの自慢発信事業

小学校
ふるさと学習
紹介



丹波篠山市立 八上小学校
丹波市立 中央小学校
丹波市立 西小学校
丹波市立 黒井小学校

丹波地域の小学校では、「ふるさと学習」を推進しています。

この「ふるさと学習」を通して、子どもたちは生まれ育った丹波地域に愛着や誇りを持ち、ふるさと意識を育んでいます。

そこで、平成28年度から、毎年4校の小学校の学習成果をクローズアップし、まちの魅力を順次発信しています。是非、ご覧ください。

八上キラキラ・スター大発見

～八上の町は、すてきがいっぱい～

丹波篠山市立
八上小学校
2年生



生活科の授業で町探検に出かけました。子どもたちが気になった4つの場所へ見学に行き、インタビューをしました。探検に行って分かったことをまとめました。

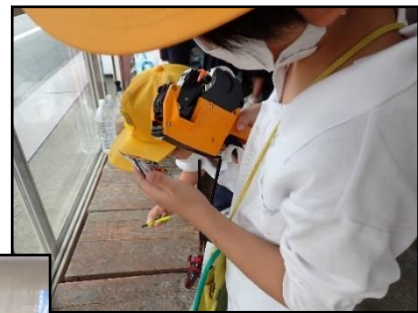
せいぎ 世紀コンクリート株式会社



コンクリートの材料や作り方を教えてもらいました。丹波篠山市のコンクリートがここで作られていることを初めて知りました。

おのあさひどう
小野旭堂

かし
お菓子の仕入れ先や
かし
人気のお菓子を教えて
もらいました。



ささやまえいぎょうしよ
篠山営業所(バス)



ねふだ
ラベラーで値札をつけ
させてもらいました。



きっぷ
バスに乗せてもらって、切符の取り方や
ねだん
値段の見方を教えてもらいました。



こうじょうざん じゅうねんじ
高城山 十念寺

十念寺の山号は、高城
山と書いて「こうじょう
ざん」と読みます。



きょう しょうこう
お経やお焼香をさせてもらいました。お寺の名
前には、山の名前がついていることを知りました。



町探検を通して八上の町で働いている人たちの「思い」を子どもたちは肌で感じる
ことができました。ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を育んでいます。

丹波市立中央小学校

町のたからを見つけよう

中央小学校のある校区には先人の努力と歴史がたくさんあります。
地域を歩き、学び、自分達の住む町の“たから”を発見する活動
を通して、中央地区が大好きな子どもたちを育てています。

“自然”に学ぶ



学校の北側にある「こうがやま甲賀山」は、子どもたちが地域の自然環境を学び、自然体験をするよい場所となっています。また、校区を流れるかこかわ加古川（さじがわ佐治川）やかどのがわ葛野川では、生き物の多様性を学ぶことができます。地域の人や施設に協力してもらいながら学習をすることで、この自然の豊かさが“町のたから”であると感じています。

“人”に学ぶ



校区には、なりまつしょうてんがい成松商店街があり、ちゅうおう ちく し ちんこうかい中央地区自治振興会が中心となった「あたごまつり愛宕祭」「かるた軽トラ市」などのイベントも行われています。子どもたちは、総合的な学習の時間や生活科の「まちたんけん町たんけん」、米作り体験を通して地域の人たちの「中央地区が住みやすく、これからも住み続けたいと思えるような町にしたい」という思いを学んでいます。この“町のたから”の一つは“人”です。

“場所”に学ぶ



校区の一番の名所であり、“町のたから”と言える^{うえの きねんび じゅつかん}植野記念美術館。中央小学校の卒業生である^{うえの とうじろう}植野藤次郎さんが建てられました。「芸術を通して心豊かな中央っ子になってほしい」「いろいろな人と関わっていける人になってほしい」という^{とうじろう}藤次郎さんの思いを大切にしながら、たくさんの学習や活動の中で足を運んでいます。

“歴史”に学ぶ



中央小学校は地域に根ざした人権学習「人権総合・生活科学習」を全学年で行っています。自分たちの生活をよりよくしていこうと努力されてきた先人の思いを感じ、自分たちのふるさとであるこの町に^{ほこ}誇りを持つとともに、自分たちの生き方を考える時間となっています。3年生では地域の^{しせつ}施設に込められた思いを学びます。4年生では、地域の先人である^{おお たけんたろう}太田顕太郎さんたちの生き方、^{か こかわ}加古川の河川改修について学びます。5年生では、地域にあった保育園の成り立ちについて学び、6年生ではこれまでの学習をもとに、^{ぜんこくすいへいしゃ}全国水平社や^{ひかみくすいへいしゃ}氷上郡水平社の学びに広がっていきます。

また、6年生では^{こうがやま}甲賀山にある^{ちゅうこん ひ}忠魂碑について地域の人から教えてもらい、平和学習を行っています。地域から世界の平和について考えを広げることができています。

こうした他の地域にも^{ほこ}誇れる歴史は“町のたから”と言えます。子どもたちはたくさんの歴史から自分や町のよりよい未来を考えることができます。

校歌には「^{つと}勉めよ ^は勤げめ ^{すこ}健やかに」という言葉があります。地域で学び、^{はげ}励むことで、
健やかに成長しながら、子どもたちは自分たちの住むふるさとを^{ほこ}誇りに思っています。

丹波市立西小学校



西小学校では、地域の方々にもお世話になって古代米の栽培を行っています。昔の人々と同じ方法で世話をし、昔の人々の工夫や苦勞を体験して、食物を得ることの難しさや感謝の気持ちを学ぶとともに、地域の魅力^{みりょく}を再発見する活動となっています。

苗植え(なえうえ)

機械を使わずに、自分たちの手で、なえを植えました。地域の方々のサポートもあり、ぬかるむ泥の感^{どろ}触^{かんしよく}や、植える時の力加減^{かげん}などが難しかったですが、すぐになれました。

自分たちの地域で、おいしい古代米が実る日が楽しみになりました。



踏み込み(ふみこみ)

化学肥料^{かがくひりょう}ではなく、昔の人々と同じように、籾^{きさ}や竹を細かくしたものをまいて、みんなで踏^ふみ固めました。今回は、長靴^{ながぐつ}をはいて作業をしましたが、田下駄^{たげだ}と呼ばれる道具を再現して取り組んだ年もありました。なえが成長して、豊作になるように気持ちをこめました。



収穫(しゅうかく)

かどの地区の自然の中で育った古代米の収穫を迎え、改めて自然の魅力を感じました。また、栽培をとおして教わった地域の方々の知恵に感動するとともに、伝統として受け継ぎたいという気持ちも芽生えました。古代米のことをもっと知ってほしいと思いました。



販売(はんばい)

地域の魅力を発信する施設の一つである「かどの郷」やJAで、袋詰めをした古代米を販売しました。どうしたら、魅力が伝わるか、クラスで何度も話し合いました。毎年、大阪や神戸から買いに来る人もいて、少しずつ知名度が上がってきました。



感想(かんそう)

- 昔の人と同じ方法で頑張って育てたことが、大変だったけどうれしかった。
- 収穫が大変だったけど、たくさん売れて良かった。おいしく食べてほしいです。
- 自分の住んでいる地域でとれたので、ふつうよりももっとうれしいです。
- 古代米のことをもっとたくさんの人に知ってもらって、有名にしたいと思った。



地域の中で自分たちが関わりながら古代米を育て、販売をするという学習をとおして、地域の方々や自然とふれ合い、地域の魅力を再発見する学習となりました！

丹波市立黒井小学校



丹波市立黒井小学校 地域から学ぶ、ふるさと黒井 ～人・町・歴史～

黒井小学校では、「地域に誇りを持ち、自ら学び、たくましく生きる子の育成」を学校教育目標に地域から学ぶことを大切にしています。黒井の人・町・歴史に触れ、地域の方から学ぶ活動を通して、地域を愛する子どもたちを育成しています。黒井小学校のふるさと学習は各学年に応じて地域学習を進めています。

3年生 ～黒井小 里山計画～

3年生になって、理科で「こん虫」について学習したり、国蝶 オオムラサキについて教えていただいたりしました。丹波にもオオムラサキがいることを知り、黒井小の第2グラウンドに黒井小の里山を作ろうと計画を立てました。自分たちだけの力ではできないので、地域の方に協力していただくため、どのような里山を作りたいかをプレゼンテーションをして伝え、協力を仰ぎました。考えた里山計画は、①オオムラサキやカブトムシが育っていく環境を作る。②水辺の生物が生きられるビオトープを作る。の2つです。早速、協力いただき、カブトムシを育てるための腐葉土づくりの場を作ったり、落ち葉集めに出かけたりしました。また、エノキの種をいただいたので種まきもしました。



4年生 ～黒井の水のひみつを探ろう～

4年生は、地域の方と一緒に黒井の町に出かけ、「黒井の水」について学びました。古くから伝わる歴史を感じる街並みや、神社、井戸、石碑などを、実際に歩いて見にいきました。そこで、今私たちが安全に美味しい水を飲むことができるようになるまで、たくさんの昔の人々の苦労や努力があることを学びました。その後、自分たちでも学習を続け、学んだこと、感じたことを全校生・お家の方・そして教えてくださった地域の方に発表しました。きれいでおいしい、黒井の宝物である「水」が安心して飲めることを決して当たり前だとは思わず、大切に守っていきたいと感じました。



5年生 ～ほこれるふるさと黒井～

黒井の町について町の中を案内してもらいながら学習しました。学習前、黒井の町について不思議に思っているところを出し合いました。「黒井の街並み」、「地域活性化」について地域の方からお話を聞きました。お話を聞く中で、なぜ黒井の町の道が狭いのか、なぜ今も昔の街並みが残っているのか、黒井城まつりにはどのような思いが込められているのか教えていただきました。学習内容を船城小学校の5年生に発表・交流しました。ふるさとについて知ることによって自分たちの地域の魅力に改めて気づきました。



6年生 ～黒井の歴史について学ぼう～

6年生は黒井の歴史について学びました。黒井城が攻め込まれにくい立地に建っていることや城主の赤井直正の人物像などを聞きました。また黒井城の戦いに備えた数々の工夫について、解説してもらいながら実際に登山をすることで学びを深めました。黒井城まつりでは、実際に自分たちが学んできたことをまとめて、劇で表現しました。代々伝わる兜に身を包むと、まるで戦国時代にタイムスリップしたようでした。黒井城は、地域の方のボランティアのおかげで綺麗に保たれていることを知り、この町に生まれたことを誇りに思って、「未来へと大切につないでいこう！」と地域を誇りに思う気持ちを持つことができました。



黒井の「人・町・歴史」について、地域の方から学ぶ活動を通して、ふるさと意識とふるさとへの愛着と誇り（郷土愛）を育みます。

令和4年度 指定校の学校紹介



丹波篠山市立八上小学校



学校教育目標 豊かな心を育み 自ら学び たくましく生きる 児童の育成

創 立 明治6年（知新館として創立）

児 童 数 93名

特 色 歴史と伝統によって培われてきた校風、地域社会（自然・文化・人材）とのつながりを基盤に、ひと・もの・ことと実際に出会い学ぶ「ふるさと教育」に取り組んでいる。

所 在 地 丹波篠山市糯ヶ坪89



丹波市立中央小学校



学校教育目標 人とのつながりを活かし、自ら可能性を広げる児童の育成
～自律×創造×つながり力～

創 立 明治6年（精錬舎として創立）

児 童 数 262名

特 色 自律×創造×つながり力を基軸とし、児童が主体的に学び合う姿を目指す。課題を発見し、分析して行動する力を育成することを目指し課題解決型学習（PBL）に取り組んでいる。

所 在 地 丹波市氷上町成松186-1



丹波市立西小学校



学校教育目標 夢や目標に向かって、地域とともに育つ西っ子の育成

創 立 明治6年（立教舎として創立）

児 童 数 128名

特 色 地域づくり、学び支援、安心・安全など地域人材を活用しながら児童が地域とともに育つことを目指す。特産である古代米作りや作った米の販売など地域と一体となったふるさと学習に取り組んでいる。

所 在 地 丹波市氷上町上新庄524



丹波市立黒井小学校



学校教育目標 地域に誇りを持ち、自ら学び、たくましく生きる子の育成
～自ら人生を切り拓いていくための「学力」を育成するとともに
地域から学び、地域を愛する子どもたちを育成する～

創 立 明治6年（日新舎として創立）

児 童 数 187名

特 色 地域から学び、地域を愛する子どもたちの育成を目指す。地域家庭との協働に力を入れ、城山登山や黒井城についての学習を行い、地域行事である黒井城まつりで発表している。

所 在 地 丹波市春日町黒井2205

令和4年度 たんぱっ子！学びフェスタの取組

「第10回たんぱっ子！学びフェスタ」は、感染症拡大防止に努めながら、なおかつ参加者が楽しめる方法を検討し、これまでとはひと味違う新しい「たんぱっ子！学びフェスタ」として以下のような企画を実施しました。



【丹波地区縦断チャレンジQ】

丹波地区にある6校の高校の高校生が各校の特色や特産、地域の自慢を動画クイズにまとめ、小学生に出題しました。当日は小学生がオンラインでクイズに参加し、高校生との交流を楽しみました。

小学生からはクイズの感想はもちろん、授業や部活のことなど高校生活についての質問が出る場面もあり、良い交流の機会となりました。

クイズの後は、オンラインビンゴ大会で盛り上がりました！



【まちの自慢発表動画の作成】

これまで学びフェスタで行っていたステージ発表ではなく、各校がふるさと学習などでまちの自慢について知ったことを基に、5分程度の動画にまとめ、発表しました。

作成した動画は丹波教育事務所ホームページで公開しました。今年度は丹波篠山市1校、丹波市3校の小学校が発表を行いました。



武者行列の様子



【チャレンジQ】

チャレンジQは丹波教育事務所ホームページで問題を公開しました。参加者が問題をダウンロード、印刷して回答しました。今年度は296人の参加がありました。

集まった回答は高校生が丸付けをし、1人1人にコメントを付けて返信しました。

また参加者には、抽選で高校生のクッキーやジャムなどの高校オリジナルの品物がプレゼントされました。



今年度も、たくさんのご参加ありがとうございました。
また来年度のたんぱっ子！学びフェスタもたくさんのご参加、ご協力をよろしくお願いします！



丹波地域の学校マップ

丹波市立中央小学校

丹波市立黒井小学校

丹波市立西小学校

丹波篠山市立八上小学校

- 小学校
- 中学校
- 特別支援学校
- 高等学校

※学校名に続く()は、発行年度を示す

[発行・編集]

兵庫県丹波県民局

〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原688
TEL 0795-73-3718 FAX 0795-72-3077

兵庫県教育委員会丹波教育事務所

〒669-2341 兵庫県丹波篠山市郡家451-2
TEL 079-552-7486 FAX 079-552-6034
URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~tanba-bo/>

[発行日] 令和5年3月



丹波国

04丹波 ② 2-005A4